

秦野
HADANO

表丹沢ガイド

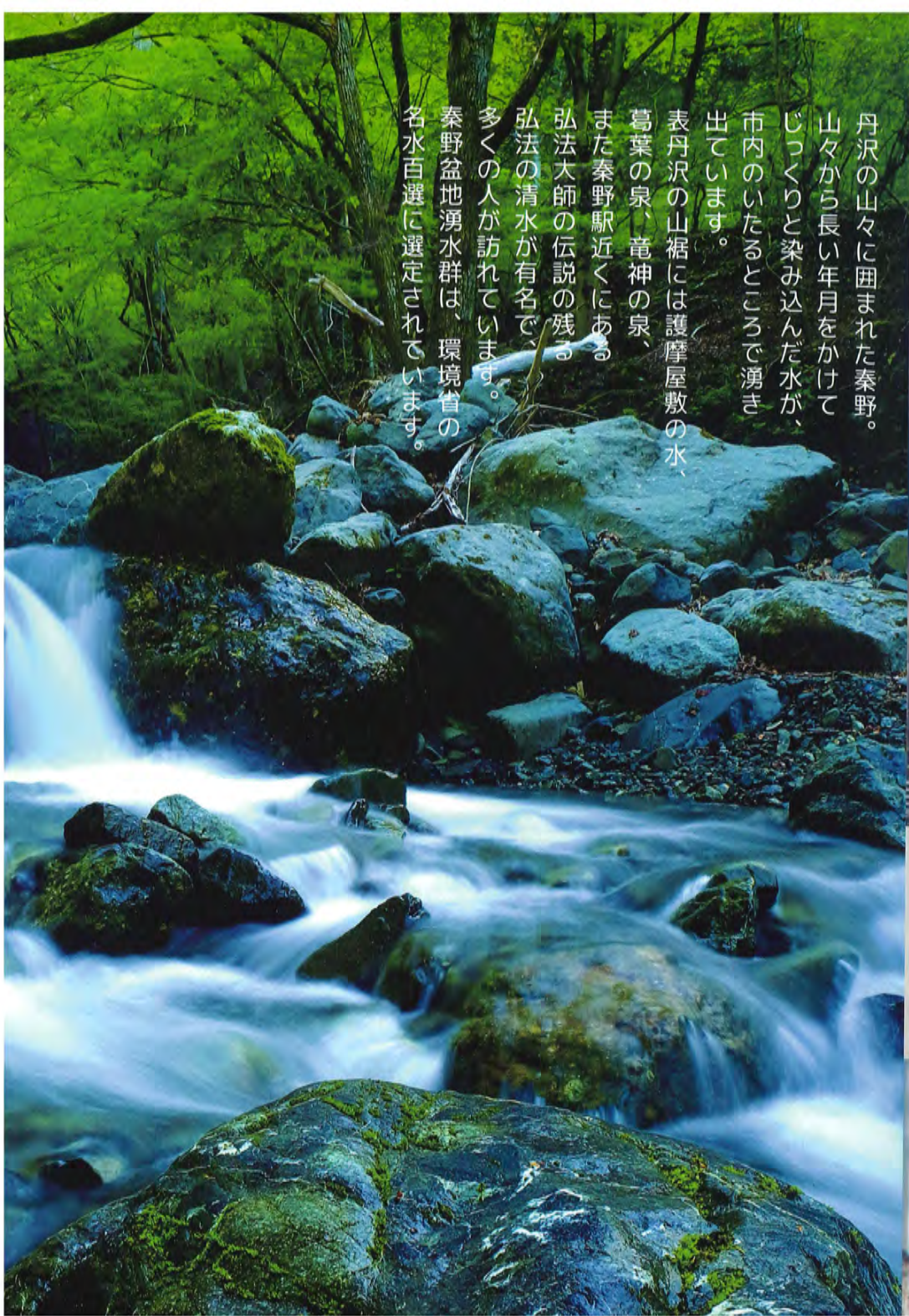
都会のオアシス
神奈川の屋根 - 丹沢 -
四季折々の魅力がいっぱい！



塔ノ岳
鍋割山
三ノ塔
大山

丹沢の山々に囲まれた秦野。
山々から長い年月をかけて
じつくりと染み込んだ水が、
市内のいたるところで湧き
出ています。

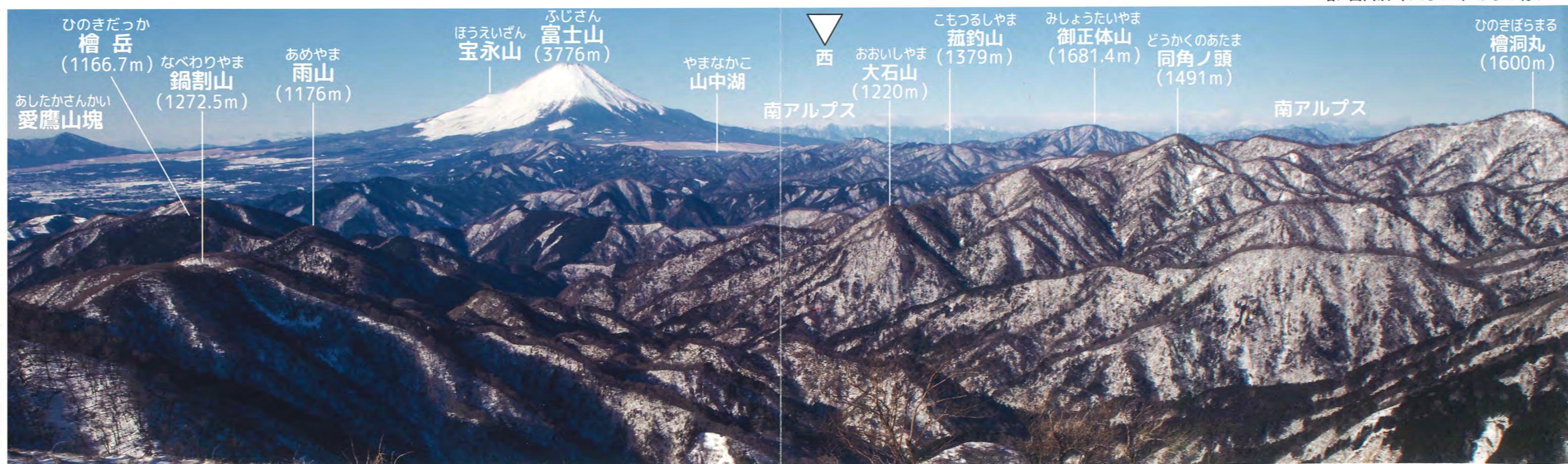
表丹沢の山裾には護摩屋敷の水、
葛葉の泉、竜神の泉、
また秦野駅近くにある
弘法大師の伝説の残る
弘法の清水が有名で、
多くの人が訪れています。
秦野盆地湧水群は、環境省の
名水百選に選定されています。





震生湖付近の高台から見た丹沢表尾根

塔ノ岳山頂 (1491m) からの眺め





丹沢大倉尾根で木漏れ日を楽しむ人々

表丹沢登山

神奈川県北西部に広がり、「神奈川の屋根」とも言われる丹沢山地。

中でも丹沢表尾根は交通の便もよく、毎年たくさんの登山客が訪れます。

代表的な登山口である「大倉」には小田急線渋沢駅から、また「ヤビツ峠」には小田急線秦野駅からバスが出ています。秦野市内の登山口まではバスをご利用ください。

表尾根には「塔ノ岳」、「三ノ塔」など眺めの良い山が多く、「鍋割山」周辺では、印象的なブナの緑も楽しめます。

登山は丹沢に始まり、丹沢に終わると言われています。丹沢表尾根で登山の爽快さに触れてみてはいかがでしょうか。

表丹沢の大パノラマを満喫

とうのたけ

塔ノ岳



標高 1491m

塔ノ岳は、初心者から常連登山者まで年間を通して、たくさんの登山者で賑わう人気の山です。コースも多く、大倉から登りが続く大倉尾根、ヤビツ峠からの表尾根縦走、山頂から丹沢山へ続く丹沢主脈など、体力と技術に合わせて様々な楽しみ方が出来ます。山頂からの景色は圧巻で、丹沢の山並みと奥に佇む富士山や南アルプス、都心のビル群や相模湾まで、360度の大展望を楽しめます。

山頂山小屋：尊仏山荘（通年営業・宿泊可能）

最寄りの登山口：大倉（小田急線 渋沢駅からバス）
ヤビツ峠（小田急線 秦野駅からバス）

塔ノ岳の山名の謂れ



頂の北面に拘留尊仏（黒尊仏）、あるいは尊仏（孫仏）岩という岩塔があり、石仏が祀られていました。地元の人々はこれを「お塔」と呼び、豊作や雨乞いの神として信仰してきました。塔ノ岳の山名はこの「塔」に由来しています。この岩は関東大震災で崩落してしまいました。今は石祠が置かれているだけとなっています。

5月15日には「そんぶつつあん」（尊仏様）のお祭りが行われ、江戸時代には丹沢周辺はもとより、甲斐、相模、駿河などから、山岳関係者、炭焼きや漁師、修験者、養蚕業者、山麓の人々がお参りにきたと云われています。人々は穀物の種子を供えて豊作を祈り、備えてある中から種子を交換していました。



塔ノ岳山頂から丹沢の山々越しに、夕日と富士山を望む



表尾根 徒歩で塔ノ岳を目指す



雪の中 塔ノ岳登山



晩秋の大倉尾根を行く

ブナなどの樹相が美しい
なべわりやま
鍋割山



標高 1272.5m

鍋割山は丹沢の中でも年間を通して、とても多くの登山者が訪れます。山頂は草地や灌木が多く、南西側が開けています。天気恵まれれば、房総半島や富士山、南アルプスを眺めることができます。

鍋割山から金冷シノ頭に至る尾根は、「鍋割山稜」と呼ばれ、ブナなどの樹相が美しいエリアです。

山頂山小屋：鍋割山荘（月・金定休、大晦日のみ宿泊可能）

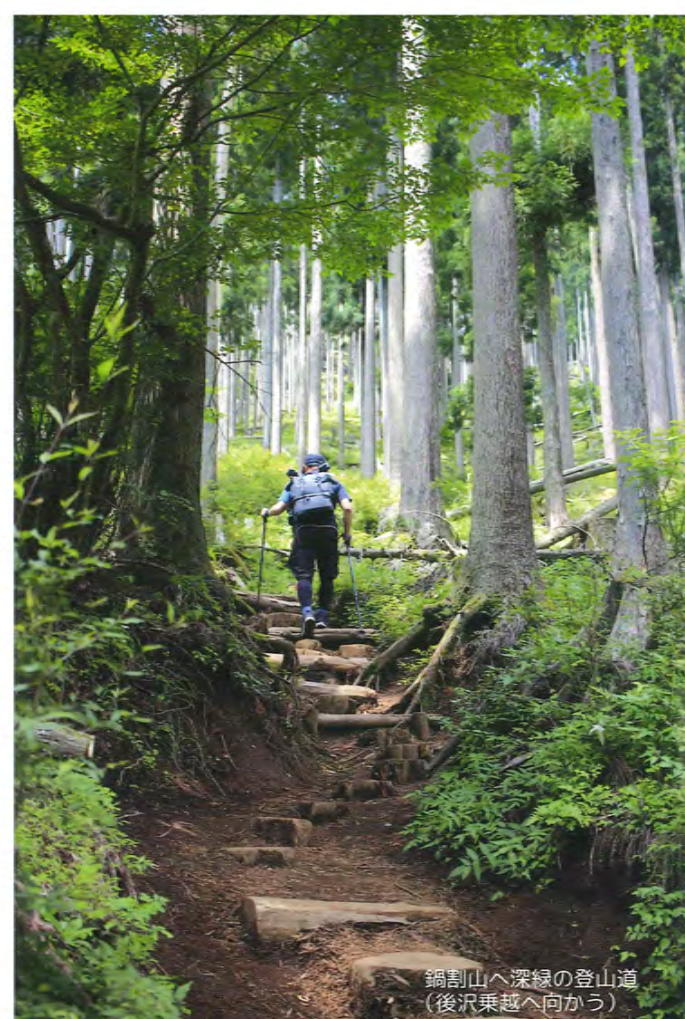
最寄りの登山口：大倉（小田急線 渋沢駅からバス）

鍋割山の山名の謂れ



山名の由来は、山容が鍋を割ったような形状からきているというものと、北面の鍋割沢から命名されたというものなど諸説あります。

山頂にある山荘「鍋割山荘」の名物鍋焼きうどん



鍋割山へ深緑の登山道
（後沢乗越へ向かう）



鍋割山稜を水源とする勘七ノ沢
沢登りの経験者向けの沢



晩秋の鍋割山山頂から富士山を望む



鍋割山山頂近くに咲くトウゴクミツバツツジ
5月中旬にシロヤシオとともに山を彩る

表丹沢屈指のビューポイント

さんのとう

三ノ塔



標高 1204.8m

山頂からの眺めは素晴らしく、富士山や丹沢、箱根連山が一望できます。また、ここから塔ノ岳への表尾根の縦走コースは展望に恵まれており、ガレ場や鎖場、アップダウンも多く、とても変化に富んだ尾根ルートです。

山頂にトイレ、休憩小屋あり

最寄り登山口：
ヤビツ峠（秦野駅からバス）

二ノ塔、三ノ塔の山名の謂れ



横野 加羅古神社

山名の由来のひとつに、麓の横野集落の加羅古神社に伝わる説があります。その昔、唐から飛来した神がふもとの横野村から登る尾根上に、一から三までの神灯を点して、これを祀るようにと村人に神像を渡しました。一の灯に加羅古神社を建立し、次の峰が二ノ灯、一番上の峰に三ノ灯を点しました。その「灯」が「塔」に転化したとも云われています。



三ノ塔山頂で雲上の景色を楽しむ人々



三ノ塔から塔ノ岳方面までは、眺望に恵まれた尾根ルートが続く

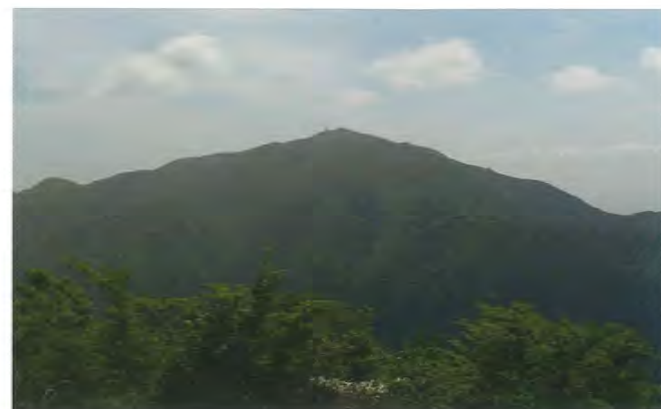


三ノ塔より雪の表尾根



右、三ノ塔から富士山を見ながら、表丹沢を縦走し、塔ノ岳を目指す

関東の霊峰 おおやま 大山



標高 1251.7m

丹沢の中でも1、2を争うほどの人気の山です。山頂には大山阿夫利神社の本社があり、中腹には下社があります。下社から山頂へ続く本坂は、石の階段や急な登り坂がありますが、比較的歩きやすく登山初心者にもおすすめです。

山頂からの眺望はとても良く、神奈川県景勝50選に指定されています。江の島や三浦半島など、神奈川県東部を一望できる景色は圧巻です。

主な登山口：

「大山ケーブル」バス停（小田急線 伊勢原駅からバス）
「ヤビツ峠」バス停（小田急線 秦野駅からバス）

山岳信仰 大山詣り



阿夫利神社 本社

大山は、丹沢の東端にそびえるピラミッド型の霊山です。山頂には大山阿夫利神社の本社が、中腹には下社が祀られています。

大山の名前は、山頂に祀られている大山祇神の「大山」から名付けられたといわれます。「あめふり山」と呼ばれ、古来より雨乞いや豊作祈願に効力があると人々の信仰を集めてきました。また、江戸時代には庶民に禁じられていた旅ですが、信仰目的の参詣が許されていたため、商売繁盛のご利益もあると大山詣りが盛んに行われていました。



山頂道標

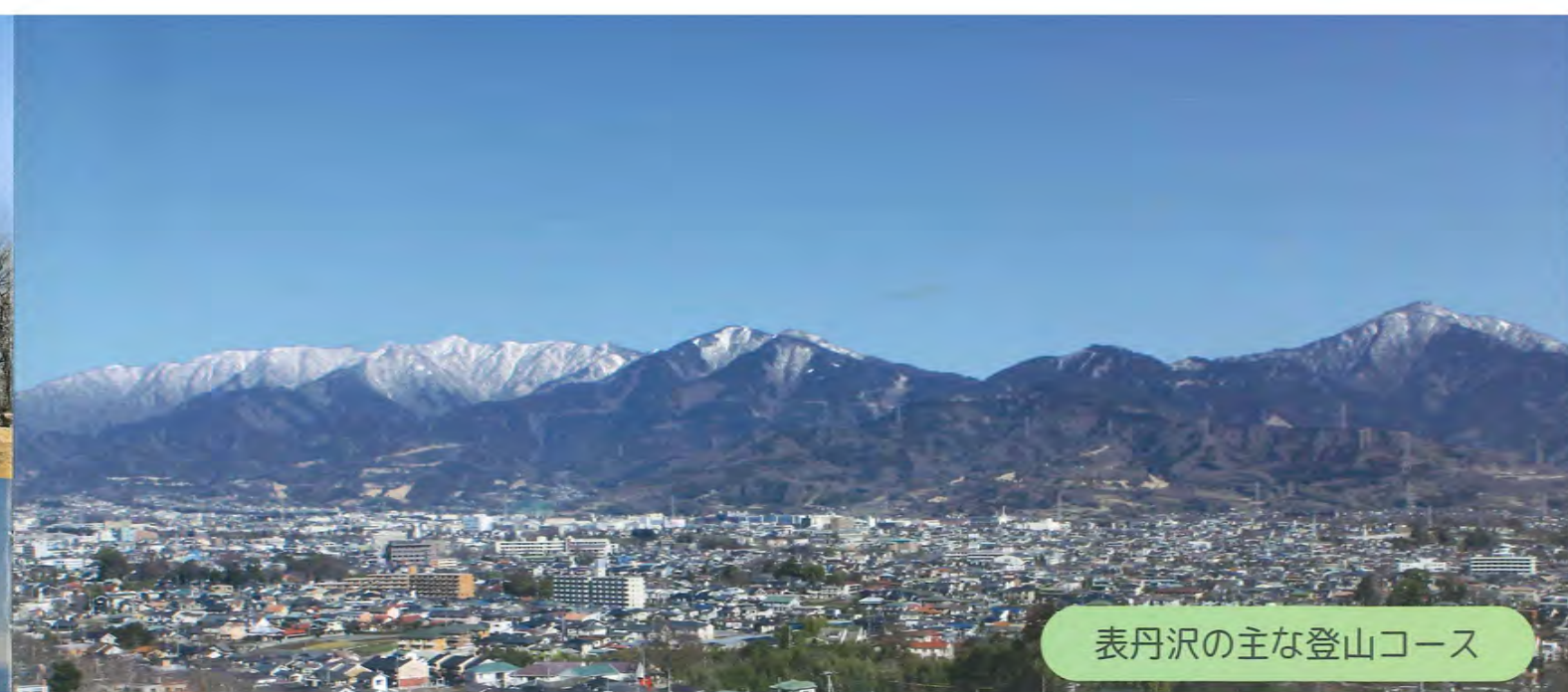


夜明けの山頂から相模湾



ヤビツ峠から登山道 イタツミ尾根から丹沢三峰 丹沢山

大山信仰 今も養毛に残る常夜灯



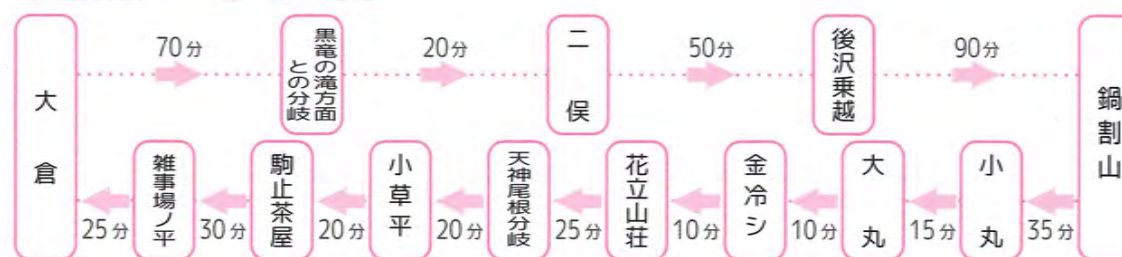
表丹沢の主な登山コース

《塔ノ岳コース》 約6時間



大倉から塔ノ岳山頂を一直線に目指すコース。大倉尾根をひたすら登ります。途中には急斜面の場所もあります。塔ノ岳山頂の相模湾から富士山まで見渡せる眺望は格別。

《鍋割山稜コース》 約7時間



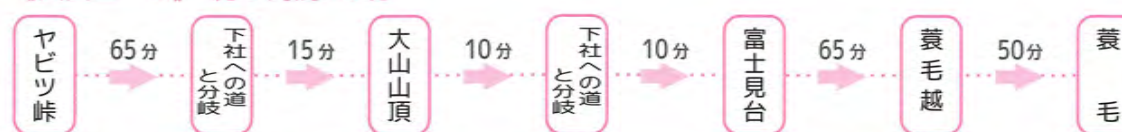
大倉からブナの林が印象的な鍋割山稜を目指します。鍋割山の山頂からは、鍋割山稜の自然を満喫しながら、小丸、大丸と進み、金冷シから大倉尾根を下ります。

《表尾根縦走コース》 約7時間



一般的には、ヤビツ峠からスタートし、塔ノ岳を経て、大倉に下りますが、逆でも問題ありません。ただ、ヤビツ峠から秦野駅までバスの本数が少ないため、本数の多い大倉へ下るのがおすすめです。

《大山コース》 約3時間40分



ヤビツ峠バス停からイタツミ尾根の登山道に入ります。尾根道をしばらく登り、表参道の登山コースに合流します。烏居をくぐると、頂上はもうすぐそこです。帰路は養毛越から「関東ふれあいの道」経由で養毛のバス停下ります。

安全登山のために 次のことに十分注意して山の自然を満喫してください。

- 登山計画書を提出しましょう！登山計画書はあなたの命を守るザイルです。緊急時の対応のため、登山者カードなどで登山計画書を神奈川県警察に提出をお願いします。登山口やその最寄り駅にある投函箱などに提出が、神奈川県警 HP へ入力、スマートフォン YAMAP アプリから計画書を作成提出もできます。
- 単独登山は避け、経験者と同行しましょう。
- 健康状態と気象条件をチェックし、少しでも不安があれば勇気をもって中止しましょう。
- 無理な登山計画は禁物です。自分の体力・技術・経験に合ったゆとりある登山を心掛けましょう。
- 多くの事故は下山するときに起きています。最後まで油断しないようにしましょう。
- 行き先は家族や友人、所属山岳会等にも知らせ、急な計画の変更はやめましょう。
- 地図やヘッドランプ等の必要な装備・資機材を携行しましょう。

丹沢のためにできること

- ・登山道を外れて歩かない
- ・植物の採取をしない
- ・ごみを持ち帰る
- ・野生動物にえさをやらない
- ・トイレを利用し、紙は持ち帰る
- ・生き物を持ち込まない
- ・他者に配慮した登山をする

大倉 登山口

昭和の初めに塔ノ岳、鍋割山の登山口として始まり、毎年沢山の登山者が訪れています。広大な県立秦野戸川公園も隣接しており、シーズンには多くの人で賑わいをしています。



県立秦野戸川公園

秦野市堀山下1513 (パークセンター)
☎0463-87-9020
川遊びやバーベキュー、農作業体験など、子供も大人も一日中楽しめます。
※駐車場は公園利用者のみ利用可能

県立秦野ビジターセンター

丹沢の自然・登山のことなら、ここで情報収集を！展示室では、誰でも楽しめる情報がいっぱい。ホームページでも情報発信しています。

秦野市堀山下 1513
☎0463-87-9300
利用時間 9:00-16:30
【休】年末年始



山岳スポーツセンター

研究棟、宿泊棟のほか、屋内屋外のクライミングウォールがあります。

秦野市戸川 1392
☎0463-87-9025
利用時間 9:00-17:00
【休】月曜日 (祝日の場合は開館、7/20-8/31は臨時開館、祝日の翌日)



はだの丹沢クライミングパーク

国内外のトップ選手たちが挑んだウォールで初心者から上級者まで楽しめるルートをセットしています。

秦野市戸川 1398
☎0463-63-2630
利用時間 9:00-21:00
【休】第3月曜日 (祝日の場合は翌日)
【利用料】
一般 500円/時、1,600円/日



YAMA CAFE

カフェとセレクトされた登山用品を販売。



秦野戸川公園レストハウス
☎0463-71-6767
平日 9:00-17:00
土日祝 7:00-18:00
【休】月曜日、木曜日 (祝日は翌日)

手打ちそば さか間

秦野の名水でのご馳しの良い細打ちをどうぞ。



秦野市堀山下 1291-4
☎0463-89-2533
11:00-14:00 / 17:00-20:00
【休】木曜日 (第3水曜日)

杜のとうふ工房三河屋 山守茶屋

秦野名水と厳選国産大豆のとうふ店の直営カフェ。



秦野市堀山下 1291-5
☎0463-73-7761
10:00-日没
【休】不定休

ヤビツ峠 登山口

丹沢表尾根やイタツミ尾根の登山口にある峠です。この辺りは戦国時代、甲斐の武田勢と小田原の北条勢との古戦場であったといわれています。道路の工事中にその時代のものと思われる「矢櫃」が出土したことから、この名がついたといわれています。

ヤビツ峠レストハウス

眺望と自慢のメニューが楽しめます。



秦野市寺山鷹塚 1728-1 ☎0463-73-5688
【営】平日 9:00-16:00 / 土日祝 8:30-16:30 【休】水曜日、木曜日 (祝日は翌日)



青山荘 きまぐれ喫茶



秦野市寺山鷹塚 1700
☎0463-75-2626
営業についてはQRコード参照



私有の湧水コーヒーとランチメニュー。清らかな自然の中でキャンプと宿泊施設。

丹沢ホーム ヤビツ峠売店



秦野市ヤビツ峠バス停前
【営】土日祝



オリジナルTシャツや手ぬぐいも販売。



丹沢の山林は徳川時代に幕府の御用林として厳しく管理されていました。また古くから修験者の修験場といった場所であり、行者ヶ岳や不動峰など、修業を連想させる地名が今でも残っています。大正に入る頃には塔ノ岳までのルートはほぼ確立されていました。

丹沢モノクローム



1968年(昭和43年)三ノ塔山頂グループ登山が多かったようです。

初代の尊仏山荘
1939年(昭和14年)に丹沢表尾根で最初に作られた登山者の山小屋。



昭和10年代
不動ノ峰の北斜面をスキーで。

1971年(昭和46年)ヤビツ峠付近を走るバス。昭和10年代には林道が整備され、ヤビツ峠まで乗合自動車が営業を開始しました。

1968年(昭和43年)
雪の表尾根の登山者。

★汗と疲れを流して爽快に！ 日帰り入浴施設ご案内

※料金は税込み価格です。

下山の後の
お楽しみ！



鶴巻温泉 弘法の里湯

鶴巻温泉駅から徒歩2分。市営の温泉施設。二つの源泉のお風呂が日替わりで楽しめます。

秦野市鶴巻北3-1-2 ☎0463-69-2641
【営】10:00-21:00【休】月曜日(祝日の場合は翌日)【料金】大人-平日2時間800円、土日祝2時間1,000円



名水はだの富士見の湯

地下100mからくみ上げた水には、メタケイ酸が多く含まれ、美肌効果があるといわれています。

秦野市曾屋4553-1 ☎0463-82-1026
【営】10:00-22:00【休】第2水曜日(祝日は翌日)【料金】大人-平日800円、土日祝日1,000円



湯花楽 秦野店

秦野名水の風呂とこだわりのサウナ。豊富なメニューのボディケアで癒されます。

秦野市平沢295-2 ☎0463-84-4126
【営】平日9:00-24:00、土日7:00-24:00【休】年中無休【料金】大人-平日850円、土日祝950円



はだの湯河原温泉 万葉の湯

毎日届く湯河原温泉の名湯が楽しめます。味処、休処、癒処など施設も充実しています。

秦野市河原町2-54 ☎0463-85-4126
【営】24時間
【休】年中無休【料金】マル得セット入館料 大人2,180円(バスタオル、タオル、館内着、アメニティなど含む)

山小屋のご案内

宿泊は
必ず予約を！

名称	収容	営業期間	内容	連絡先	所在地
どんぐり山荘	25名	通年(宿泊要予約)	1泊2食付き	0463-87-4706	大倉バス停付近
大倉山の家	30名	通年	1泊2食付き	0463-88-2289	大倉バス停付近
滝沢園	300名	通年	1泊2食付き	0463-75-0900	大倉バス停付近
県立山岳スポーツセンター	50名	通年(膳、寝、寝、寝)	素泊まり	0463-87-9025	大倉バス停付近
レストハウス YAMA CAFE	—	通年(定休 月・木)	売店	0463-71-6767	大倉バス停付近
観音茶屋	—	土・日・祝日	売店	0463-88-5115	大倉尾根
見晴茶屋	40名	土・日・祝日	素泊まり	090-6304-2293	大倉尾根
駒止茶屋	33名	週末・年末年始	1泊2食付き	0463-88-3186	大倉尾根
堀山の家	20名	週末・年末年始	1泊2食付き	090-7710-0770	大倉尾根
花立山荘	40名	土・日	1泊2食付き	090-1468-0561	大倉尾根
尊仏山荘	80名	通年	1泊2食付き	070-2796-5270	塔ノ岳山頂
鍋割山荘	70名	通年	1泊2食付き	0463-87-3298	鍋割山山頂
木ノ又小屋	24名	週末・年末年始	素泊まり	090-9383-2455	表尾根
烏尾山荘	6名	4月～年始の休日	素泊まり	090-7909-3165	表尾根
丹沢ホーム売店	—	土・日・祝日	売店	0463-75-3272	ヤビツ峠
ヤビツ峠レストハウス	—	通年(定休 水・木)	売店	0463-73-5688	ヤビツ峠
青山荘	150名	通年	1泊2食付き	0463-75-2626	ヤビツ峠より宮ヶ瀬方面へ約2km
オートキャンプベース BOSCO	12名(山荘) 100台(オートキャンプ)	冬期休業	1泊2食付き	0463-75-3273	ヤビツ峠より宮ヶ瀬方面へ約3km
国民宿舎丹沢ホーム	59名	通年	1泊2食付き	0463-75-3272	秦野市と清川村の境
戸沢山荘	20名	通年	素泊まり	090-2654-0818	市道52号(戸沢方面)
作治小屋	40名	通年	素泊まり	090-9392-6074	市道52号(戸沢方面)
新茅荘	—	土・日・祝日	売店	0463-75-2343	市道52号(戸沢方面)



尊仏山荘



鍋割山荘



花立山荘



木ノ又小屋



堀山の家



駒止茶屋



烏尾山荘



塔ノ岳山頂・尊仏山荘に泊まり、夕日や夜景、夜明けを楽しむのもおすすめです。

塔ノ岳山頂からの夜景



塔ノ岳山頂からの夜明け

秦野までのアクセス

- 新宿から — 小田急線 特急ロマンスカーで秦野駅まで約 60 分
 小田急線 急行で秦野駅まで約 70 分
 渋沢駅まで約 75 分
- 横浜から — 相鉄線 海老名駅で乗り換え（約 30 分）
 小田急線 急行で秦野駅まで約 20 分
 （海老名駅から） 渋沢駅まで約 25 分
- 小田原から — 小田急線 急行で秦野駅まで約 20 分
 渋沢駅まで約 15 分



登山口までのアクセス ※登山口までのアクセスは、公共交通機関をご利用ください。



大倉 小田急線 渋沢駅北口よりバス、【渋 02】大倉行きで約 15 分、終点「大倉」で下車

- 塔ノ岳まで（大倉尾根）約 3 時間 40 分（片道）
- 鍋割山まで（二俣経由）約 3 時間 50 分（片道）
- 丹沢山まで（塔ノ岳経由）約 5 時間（片道）

秦野戸川公園の駐車場は、公園利用者のためのものです。

登山の際の利用はご遠慮ください。



ヤビツ峠 小田急線 秦野駅北口よりバス、【秦 21】ヤビツ峠行き約 50 分、終点「ヤビツ峠」で下車
 ※冬期は、凍結・積雪により運休になることがあります。

- 塔ノ岳まで（表尾根）約 4 時間 40 分（片道）
- 大山まで（イタツミ尾根）約 1 時間 20 分（片道）
- 岳ノ台まで 約 45 分（片道）

無料駐車場がありますが、利用可能台数が 20 台程度と少ないので、ご注意ください。

またバスの本数が非常に少ないので、事前に運行ダイヤをご確認ください。

秦野市 宿泊施設

▼鶴巻温泉			
旅館	陣屋	☎0463-77-1300	鶴巻北 2-8-24
	大和	☎0463-77-1222	鶴巻北 2-7-7
ビジネス	美ゆき旅館	☎0463-77-1230	鶴巻北 2-4-1
▼大倉登山口			
民宿	大倉山の家	☎0463-88-2289	堀山下 1462
	どんぐり山荘	☎0463-87-4706	堀山下 1524
	滝沢園	☎0463-75-0900	戸川 1445
▼ヤビツ峠先			
民宿	青山荘	☎0463-75-2626	寺山羽風 1700

▼秦野駅			
シティホテル	グランドホテル神奈中	☎0463-83-5555	大秦町 1-10
	はだの湯河原温泉 万葉の湯	☎0463-85-4126	河原町 2-54
ビジネス	たけや旅館	☎0463-81-0617	鈴張町 2-15
	つゆき旅館	☎0463-81-0847	上今川町 8-27
	ビジネスホテルたかの家	☎0463-83-0818	本町 2-1-29
▼渋沢駅			
ビジネス	たかの家旅館	☎0463-87-1333	堀西 32-2

装備

登山地図、行動食、水筒、懐中電灯、コンパス、帽子、雨具は必ずお持ちください。ウエアに関しては、季節に応じたものになりますが、重ね着が基本になります。

携帯電話は緊急時の連絡手段になります。電話はフル充電し、予備電池（乾電池アダプター等）を持参すると安心です。

また万が一のため、予備の食糧もお持ちください。



緊急時連絡先看板

秦野市丹沢遭難対策協議会では、「緊急時連絡先看板」を主要コースに設置し、緊急時に連絡が取れるようにしています。

携帯電話は山岳地帯では接続が困難です。電波状況の良い尾根道などに移動してご連絡ください。



緊急時連絡先看板

ヤマビル

丹沢山塊のほぼ全域にヤマビルは生息しています。なお、表丹沢のヤマビルの数を減らそうと、地元の秦野市や丹沢山小屋組合が駆除に向けた努力をしているところです。

ヤマビルは登山ウエアのわずかな隙間からでも入ってきます。被害にあわないようにするためには、事前に靴や靴下にヤマビル忌避剤を吹き付けたり、塩をすりこんだりする方法があります。



ヤマビルの駆除

山のトイレチップ塔

秦野市では、利用者に対して、自然環境の保護や観光地の施設維持への理解を深め、環境意識向上を目的として、寺山富士見公衆トイレおよびヤビツ公衆トイレに「山のトイレチップ塔」を設置しています。

山の環境保全に皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



山のトイレチップ塔

※本紙掲載の内容は、2023 年 6 月現在の情報です。内容は予告なく変更になる場合がございます。

本紙掲載内容による損害等には対応いたしかねます。予めご了承ください。交通情報は、事故・天災などの影響により変動の可能性がございます。